



10月に入り秋もめっきり深まってきました。9月末からはいくつもの台風が来ていますが、通過する度に気温が下がってきたようです。腕まくりしていた長袖を伸ばし、靴下も厚めの物に変えて寒さ対策を始めます。刈り取られた田んぼの光景が来年の田植えの水張りまで続くと思うと少し寂しく感じます。工事は1歩ずつ日々確実に進んでいます。

現在行われている工事の概要と今後の予定

北側仮設調整池工事

仮設の調整池工事を継続しています。

旧豊間中学校体育館等解体工事

解体工事着手しました。

高台造成工事

伐採工事を継続しています。

小中学校の代替仮設避難路工事を継続しています
11月より本格的土工事が開始されます。

枝葉チップ工事

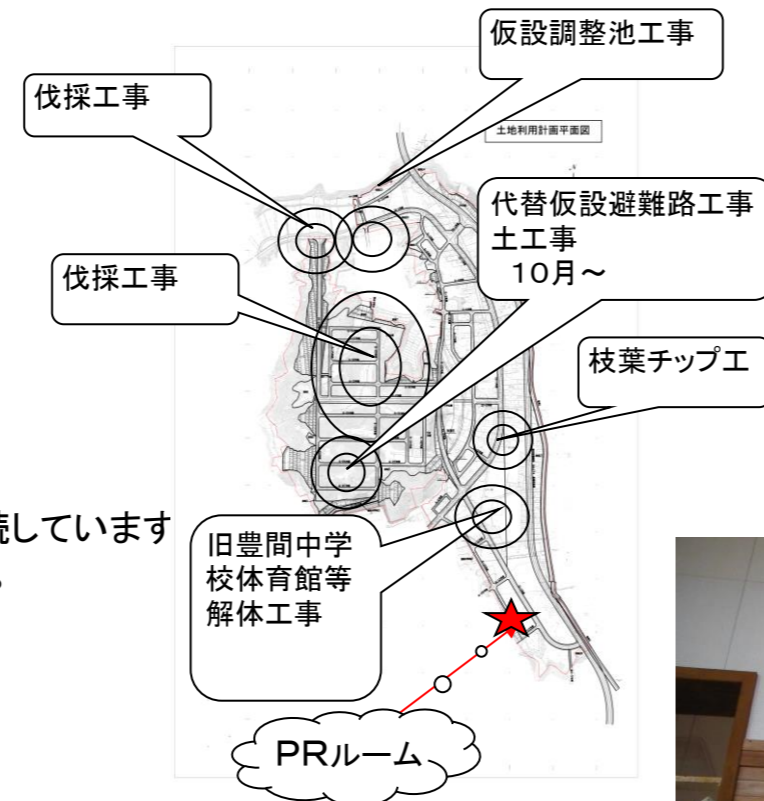
枝葉をチップ・減量化して搬出します。

現在の工事の状況

先月の終わり頃から、高台造成の山の伐採風景が海側から見えるようになって来ました。伐採した樹木の処理としてヤードを作って集積したり、枝葉をチップ化する作業も進んでいます。

海から見える山の裏側は伐採が終わっており、今月中にはほとんど伐採が終了予定です。残っている部分の伐採及び運搬と並行して、来月からは山の掘削が始まります。

初めは高台造成地の低い部分を埋め戻し、その後防災緑地や平場の盛土に移ります。今後は山が掘削されて、だんだん形を変えていく姿が見られます。最終的には山の中腹にある「高台造成ライン」が造成地の完成地盤高です。



旧豊間中学校体育館等解体工事

震災後、旧豊間中学校エリアは校庭をガレキ処理場等にしていましたが、それらの作業も一段落し、この度、校舎を除く体育館・校門・プール・防球ネット等を解体撤去することになりました。来年1月に完了する予定です。

先月解体に先立って保存する物を沼ノ内・薄磯・豊間の3区といわき市、UR、JVが確認立会しました。校門の銘板や石碑のほか、体育館の中にある時計や校歌も残す対象になりました。皆さんにとっても思い出のある品だと思います。

仮囲い工事を行い、学校敷地への立入りを制限しますので、ご協力の程よろしくお願いします。



体育館の時計と校歌



仮囲いをした旧豊間中学校



バス通り付近から望んだ高台造成地



枝葉チップヤード越しの高台現場

現場事務所連絡先のご案内

安藤ハザマ・五洋・西武・玉野総合・基礎地盤いわき市震災復興事業共同企業体

通称：豊間・薄磯震災復興JV

住所：いわき市平沼ノ内諏訪原1-12-5

電話：0246-98-2610

責任者：最上 登久也(モガミ トクヤ)

渉外担当：大橋 正英